

した。どうせたのむなら一緒にたのんでくれればいいのにとおもっても仕方ありません。

みんなは餅はかたくなってしまふ。汁もさめてしまったと心配しています。又三は帰って煙草を出してみると、まだパチ、パチ。「まだですか。」又三はとうとう言っていけないことを言っています。

「ナニ又、よくもいったナ。そんなら貴様やれ。もう晚いんだ。半時内にやれよ。」

これはしまったと思ったが仕方ありません。又三はソロバンをとりました。又三のソロバンは休むことがあります。パチパチパチパチ、その見事さ、みんなびっくりしてしまいました。与えられた時間内に又三は実に見事にやってのけました。

今まで「又」とか「又三」とか呼びすてにされた又三はそれから又さんと呼ばれるようになりました。そしてぜひ子供達にソロバンを教えてくれとたのまれてソロバン塾を開き先生になりました。

部落の人々に「又さんのソロバンは沖を走る船をとめる」とほめられました。